



2013年5月20日

商業施設としては初！「災害対応型 カップ自販機」を導入

～(株)アペックス西日本様と「災害時における提供協力に関する協定」を締結～

株式会社フジ(本社:愛媛県松山市、代表取締役社長:尾崎 英雄)は、株式会社アペックス西日本様(本社:大阪府大阪市、代表取締役社長:加藤 徹郎)と「災害時における提供協力に関する協定書」を締結し、商業施設としては初めて「災害対応型カップ自販機」を導入しますので、その概要をお知らせします。

「災害対応型カップ自販機」は、災害の際、一時的に店舗内にて待機されているお客さまに、無償で飲料を提供でき、被災者のストレスの軽減や体力の回復など、避難されたお客さまをサポートします。コーヒーやお茶などのあたたかい飲み物はもちろん、薬や粉ミルクに必要なお湯や水も利用が可能で、東日本大震災の避難所に設置されるなど、現在、各自治体や病院などを中心に採用されています。フジもこの取り組みの有効性に賛同し、株式会社アペックス西日本様と「災害時における提供協力に関する協定書」を締結し、中四国6県23店舗に導入します。

今後もフジは、大規模災害に備え、安全・安心な地域づくりを進め、災害時の地域インフラとしてお役に立てるよう、様々な取り組みを行ってまいります。

【協定締結式】

日 時:5月24日(金) 10:15～

(9:30から実施する「お客さまとの合同防災訓練」終了後)

場 所:エミフルMASAKI (愛媛県伊予郡松前町筒井 850番)

出席者:株式会社アペックス西日本 代表取締役社長 加藤 徹郎様

株式会社フジ

代表取締役専務 福山 公平

【設置店舗】 23店舗 25台

愛媛県(6店舗)・・・エミフルMASAKI※、FG松山、FG重信、FG大洲、

FG北宇和島、フジ八幡浜店

香川県(2店舗)・・・FG十川、FG丸亀

徳島県(3店舗)・・・FG阿南、FG北島、FG石井

高知県(6店舗)・・・FG野市、FG葛島、FG高知、FG四万十、

フジ須崎店、フジ宿毛店

広島県(4店舗)・・・FG神辺※、FG東広島、FG緑井、FG広島

山口県(2店舗)・・・FG山口、FG宇部

(※の店舗は2台設置しています。FGはフジグランの略です)



以上